

教科の目標

国語を適切に表現し正確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力及び言語感覚を養い、国語に対する関心を深め国語を尊重する態度を育てる。

評価の観点

- ・国語に対する関心をもち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。
- ・相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事なことを落とさずに聞いたりする。
- ・経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。
- ・書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。
- ・音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について理解している。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。

評価の方法

学習態度、発表、音読、テスト、作品、学習プリント、ノート

学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前 期	うれしいひ	・絵から見つけたことを気軽に話したり友だちの話を聞いたりしようとする。
	あいうえおのうた	・口の形や発音に気を付けて音読する。
	【書写】ひらがな	・姿勢や持ち方・字形・運筆に注意して書く。
	あめですよ	・様子を思い浮かべながら楽しんで音読する。
	はなしたいな	・絵や物を見せながら好きなことや好きな物を紹介し、質問したり答えたりする。
	ききたいな	
	てがみ	・展開を楽しみながら「てがみ」を読み、進んで手紙を書く。
	どうぶつのはな	・写真と文章を結びつけて書かれている事柄を読み進める。
	きてきてよんで	・楽しんで話したり、聞いたりしようとする。
	よんで「は」「を」「へ」	・助詞の使い方を知る。
後 期	おおきなかぶ	・お話のおもしろさを楽しみ、進んで読む。
	みんなに知らせよう	・書きたいことを絵や文で書く。
	かんじのはなし	・漢字の成り立ちについて知り進んで漢字を使って書く。
	【書写】とめ・はね・はらい	・終筆の違いに気づき、意識して書く。
	サラダでげんき	・登場人物の順番に気をつけて読む。
	いろいろなふね	・いろいろな乗り物について興味を持ち、進んで調べて分かったことをまとめる。
	おとうとねずみ チロ	・場面の様子や登場人物の気持ちを想像しながら読む。
	【書写】かたかな	・つまる音やのばすしるしに気をつけて書く。
	わたしのはっけん	・物の様子をよく見て文章を書く。
	【書写】文字のかたち	・「折れ」「曲がり」「そり」に注意して文字を正しく書く。
期	じゃんけん	・作ったり調べたりしたじゃんけんについて、勝ち負けのしくみが分かるように順序よく説明する。
	はるのゆきだるま	・劇をしたり好きなところを声に出したりして発表する。
	本とともだち	・いろいろな本を読み、感想を伝え合う。